

2017年6月20日

株式会社ビジネス・ブレイクスルー

英語でプログラミングを学ぶBBTの「p.school」小中学生向け夏期集中講座

講師：松林弘治氏（リズムニング 代表）

【日時】2017年7月18日(火)～7月21日(金)

【場所】アオバジャパン・インターナショナルスクール 光が丘キャンパス(東京・練馬区)

株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役:大前研一、以下 BBT)は、2017年7月18日(火)～21日(金)の4日間にわたり、グループ校「アオバジャパン・インターナショナルスクール(所在地:東京都練馬区、以下 AJIS)」において、BBTのプログラミングスクール「p.school」の夏期集中講座を小中学生向けに開講します。本講座では Instagram の日本語化に貢献した松林弘治氏が講師を務め、プログラミングの基本となる論理思考やプログラムの書き方を、ビジュアル的なプログラミング言語「スクラッチ」を用いながら英語で学ぶ機会を提供します。

文部科学省が教育の情報化推進の一環として2020年より小学校へのプログラミング教育の導入を検討しているなど、日本においても教育課程の早い段階にプログラミング学習を取り入れようとする動きがでてきています。予測できない変化に主体的に向き合ってよりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けることを重要視している同省は中央教育審議会の答申¹の中でも、「時代を超えて普遍的に求められる『プログラミング的思考』を育むプログラミング教育の実施が求められる」と述べています。

BBTは1998年の設立以来、国際舞台で渡り合える人材の育成を目指して多様な教育コンテンツをオンラインで提供しており、プログラミングの重要性にも早くから着目しています。世界では、マイクロソフトやアップル、グーグル、フェイスブックなど、プログラミング的思考を持った起業家の例が多数あります。BBTは、プログラミング的思考は生活の中にコンピュータが欠かせない現代では「世の中のしくみを知る」と同じであり、ビジネスモデルを具現化し発展させるために重要な能力と考えております。

グローバルリーダー育成を志向するBBTはこのたび、早期にプログラミング言語を習得する機会を提供するため、「p.school」をスタートさせます。「p.school」では、論理思考とプログラミングの基礎を英語で学ぶ環境を作り、「母国語」、国際共通語である「英語」、そして「プログラミング言語」の3言語を操るトリリンガル能力の育成を考えます。プログラム前半で論理思考やプログラミングの基礎等を学び、後半は個別指導によるロボット製作に取り組みます。最終日にはひとりひとりが作品のプレゼンテーションを行います。

「p.school」の立ち上げとなる今回の夏期集中講座では、プログラミングについての著書を多数出版され Instagram の日本語化にも貢献された松林弘治氏が英語で講義を行います。是非ご参加ください。

【概要】

- ◆日時:2017年7月18日(火)～7月21日(金) 9時半～17時
- ◆場所:アオバジャパン・インターナショナルスクール光が丘キャンパス(練馬区光が丘 7-5-1)
- ◆講師:松林弘治氏 (リズムニング代表)
- ◆受講料: ¥120,000 (昼食代込、作成したロボットはプレゼントいたします)
- ◆募集人数:20名(先着順。7月5日申し込み締め切り)
- ◆対象受講者:小学校3～6年生、中学生

¹「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(答申)」(平成28年12月21日)

◆詳細情報／お申込み URL (2 種類にご登録ください): <http://bit.ly/2ryJjSb>

<http://bit.ly/2rZi2aJ>

【講師プロフィール】

松林弘治（まつばやしこうじ）氏

リズムニング代表。1970 年生まれ。大阪大学大学院基礎工学研究科博士前期過程終了、博士後期課程中退。龍谷大学理工学部助手、レッドハット、ヴァインカーブを経て、独立。Instagram の日本語化にも貢献。Linux 関連の開発・技術アドバイスに従事するほか、株式会社アーテックの社外技術顧問、デジタルハリウッド大学院でのゲスト講師も務める。「子どもを億万長者にしたければプログラミングの基礎を教えなさい」、「プログラミングは最強のビジネススキルである」など著書多数。

【アオバジャパン・インターナショナルスクールについて】

株式会社ビジネス・ブレイクスルー（所在地：東京都千代田区、代表取締役：大前研一、以下 BBT）の子会社である株式会社アオバインターナショナルエデュケーションシステムズ（本店：東京都練馬区）が運営する歴史あるインターナショナルスクール。1976 年に目黒区青葉台での開校。幼児から 12 年生（高校 3 年生）までを対象とした、特定の宗教を持たない共学のインターナショナルスクール。日本語クラス以外の授業はすべて英語で行われる。国際バカロレアのカリキュラムに積極的に参加できるようになるための英語サポートプログラムも充実している。幼稚園から高校までの全ての課程において北米および国際水準のカリキュラムを提供、卒業生は世界中の大学への出願資格が得られる。さらに、アオバは CIS（カウンシル オブ インターナショナル スクールズ）および NEASC（ニューイングランド アソシエーション オブ スクールズ アンド カレッジズ）の認証も受けている。2016 年 9 月の、国際バカロレアミドル・イヤーズ・プログラム（MYP）の認定をもって、日本で 5 校目、東京で 2 校目の IB 全プログラム認定校となり幼稚部・初等部（PYP）、中等部（MYP）、高等部（DP）と全ての課程において一貫した IB 教育を提供している。 <http://www.aobajapan.jp/>

【国際バカロレア（IB）について】

1968 年に設置された国際バカロレア機構（IBO）が世界中の学校に提供する質が高くチャレンジングな教育プログラム。その厳しさと教育水準の高さにより、21 世紀のグローバル世界で活躍できる、よりよい平和な世界を創造できる世界市民の育成という観点で 50 年近く評価され続けている。世界 140 か国以上、4800 校以上の生徒が IB のプログラムで学んでいます。（平成 29 年 5 月 1 日現在）

<http://www.ibo.org>

<http://www.ibo.org/en/about-the-ib/the-ib-by-country/>（国別の IB 校の数）

【BBT について】

グローバル環境で活躍できる人材の育成をミッションとして 1998 年に世界的経営コンサルタント大前研一により設立された教育会社。設立当初から革新的な遠隔教育システムによる双方向性を確保した質の高い教育の提供を目指し、多様な配信メディアを通じてマネジメント教育プログラムを提供。大学、大学院、起業家養成、ビジネス英語や経営者勉強会等多様な教育プログラムを運営するほか、法人研修の提供や TV 番組の制作など様々な顔を持つ。2013 年 10 月のアオバジャパン・インターナショナルスクールへの経営参加を契機に、生涯教育をサポートするプラットフォーム構築をグループ戦略の柱の 1 つとして明確に位置づけている。在籍会員数約 1 万人、延べユーザー ID 数は約 20 万。 <http://www.bbt757.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

〈一般のお客様からのお問合せ〉

株式会社ビジネス・ブレイクスルー ビジネス・インキュベーションセンター 担当 小沢

E-Mail: p.school@bbt757.com Tel: 03-6380-8707 (10:00~18:00 土日祝祭日を除く)

〈報道関係の方からのお問合せ〉

株式会社ビジネス・ブレイクスルー PR 担当 袴田・吉田

TEL : 03-6271-0757 FAX : 03-3265-1381 Mob : 050-3396-2129